

- 1 だいまくは、一きようめに、学校・学年・組、名まえは、きようめに書き、文しようは、三きようめの「はんめいのマスから書きましよう。
- 2 だんらくのはじめは、一字きけて書きはじめ、だんらくしごとにきようをかえましよう。
- 3 詩や文は、どのきようも三ばんめのマスから書き、あたまをそろえましよう。

月 日 曜日

レブナイスの試合

ぼくは、今レブナイスに通っています。どうしてかと言おうとぼくが小さい時初めて試合を見に行つた時プロバスケット選手にみりようされ通つていきます。ぼくも未来プロバスケット選手になりたいです。

ぼくは、去年三月にまちにまつた試合に出ることになりました。それを聞いて毎日バスケットをしゅうをしていました。チームの

みんなで金曜日スクールがはじまつた後みんなでれんしゅうをしていました。お母さんお父さん

もががんばつて!!

と言われてもつとがんばろうと思つた

ので、友達と昼休み毎日バスケットの試合のれん

しゅうや、日本代表の動画をみてまねました

リそれを、アレンジしながられんしゅうには

げんていしました。ぼくは、一週間の月から日

曜日まで、がんばりました。



- 1 だいまくは、一きようめに、学校・学年・組、名まえは、きようめに書き、文しよは、三きようめの二ばんめのマスから書きましよう。
- 2 だんらくのはじめは、一字きげて書きはじめ、だんらくのことにきようをかえましよう。
- 3 詩や文は、だのきようも三ばんめのマスから書き、あたまをそろえましよう。

月 日 曜日

2

フリに、試合当日試合前の水人しやうを思
 い出して、体育館の中に入りました。人々た
 ときは、どきどきでした。リラックサするた
 めに、ゲートもしました。
 やアとアップが始まりました。アップは、と
 ても役に立ちました。うしろのコートには、
 たたかうあいてがいました。今のぼくの身長
 は、141cmです。あの手の牛、山は、150cmとが
 ので、アがり人たちがいました。ぼくは、さい
 しょの楽しさが、どきどきにかわりました。
 てまけるものか、自分はいきかせました。
 試合が始まりました。ぼくがさいしょに
 パスをもらいました。まず、いしよにドリフ
 ルをアさながらあいてをかわしました。あし
 て、シートをうったがきまひんてした。
 ぼくは、
 ア次にア決めてやる!! ぼくは、コートの
 うちがたをかえでアしようとしてみました。ぼ
 くは、このうちがたでア人がはりたいです。
 で、次は、ぼくがアランスになりました。

- 4 、と。は、それぞれ一字にかぞえて、「マスの中に書きましよう。
- 5 おはなしたところは、「」の中に入れてきようをかえて、おはなだけを書きましよう。

1 だれもくは、一きょうめに、学校・学年・組、名まえは二きょうめに書き、文しうは、三きょうめの二ばんめのマスから書きましよう。
 2 だんらくのはじめは、一字きけて書きはじめ、だんらくごと二きょうをかえましよう。
 3 詩や文は、どのきょうも三ばんめのマスから書き、あたまをそろえましよう。

月 日 曜日



ぼくがつくのは、5年生でした。ぼくは、
 そのとき3年生でした。だけれど、その子のボ
 ールをうばおうとしたらだれもいないオフ
 ンスがありました。ぼくは、その子のあそびま
 した。そして、その年のボールをとりた
 ぼくの年14のころがうばいました。そしてパ
 スをもらいました。ぼくは、フリーリースポットの
 ななめからうちました。入りました。ぼく
 は、入った。たし、人がうたしい気持ちでい
 ないでした。

つがった。
 と思いましたが、たまたまオフコースになりました。
 人とは、またパスをもらい160センチの
 年生をかかし多ボルトをきめました。ぼく
 は、いままでのバスケットボールがはついで
 したの全部お母さんお父さんが力をつけて
 してくれました。それをぼくが、いよこ
 友達に見せた。びくびくしてきてはゆて
 くれて、とてもうれしかった。そのとき
 かんぱうたと言ったので、びあかりました。